

竹山ひとり旅 (1977)

メディア 映画

ジャンル ドラマ 伝記

製作国 日本

色彩 Color

時間 123分

初公開日 1977/03/17

【解説】

津軽三味線の名人・高橋竹山。3歳の時に麻疹をこじらせ、半失明となってしまった彼の苦難の半生を中心に自ら、放浪芸人を名乗る若き日の竹山を描いた伝記映画。監督は「ある映画監督の生涯 溝口健二の記録」の新藤兼人。

【クレジット】

監督 新藤兼人

製作 高嶋進

佐藤貞樹

能登節雄

赤司学文

脚本 新藤兼人

撮影 黒田清巳

美術 大谷和正

編集 近藤光雄

音楽 林光

助監督 小松崎和男

出演 林隆三 定蔵（高橋竹山）

乙羽信子 その母

倍賞美津子 第二の妻

佐藤慶 成田雲竹

観世栄夫 竹山の師

島村佳江 第一の妻

川谷拓三 泥棒の仙太

殿山泰司 作兵衛

川口敦子 妻・お時

小松方正 浪曲師

佐々木すみ江 木賃宿の女中

浦辺糸子 寺の大黒さん

初井言栄 農家の婆さん

伊佐山ひろ子 富子

金井大 定吉